

イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。



第一三共株式会社

証券コード 4568

第19回

# 定時株主総会 招集ご通知

## 日時

2024年6月17日（月曜日）午前10時

## 会場

東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目1番1号  
ロイヤルパークホテル3階「ロイヤルホール」

## 決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件  
第2号議案 取締役10名選任の件



インターネットまたは書面による議決権行使期限  
2024年6月14日（金曜日）午後5時30分まで

詳しくはP.5



株主総会の模様をご自宅からでもご覧いただける  
ようライブ配信を行います。

詳しくはP.7~8

## ◎企業理念とビジョン



### 企業理念

#### Purpose (存在意義)

世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する

#### Mission

革新的医薬品を継続的に創出し、  
多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する

#### 2030年Vision

サステナブルな社会の発展に貢献する  
先進的グローバルヘルスケアカンパニー

第一三共グループは、パーパスの実現に向けて、当社に期待される社会課題の解決（革新的医薬品の創出、SDGsへの取り組みなど）をめざし、われわれの強みである“サイエンス&テクノロジー”に基づき、イノベティブなソリューション提供に挑戦し続けます

#### Core Value (価値観)

**Innovation** 社会や人々の生活に大きな変化を与える新しい仕組みや発明などを創造すること

**Integrity** 法令、規則、個人行動規範などを遵守し、誠実さと高い規範を保つこと

**Accountability** 行動の結果に責任を持ち、その結果に至ったプロセスに対して、十分な説明ができること

#### Core Behavior (行動様式)

Be Inclusive & Embrace Diversity

Collaborate & Trust

Develop & Grow

#### One DS Culture

Purpose・Mission・Vision・Core Value・Core Behaviorの集合体

## ●株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループのパーパス（存在意義）は、「世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献すること」です。このパーパスに向けて、2030年に私たちがどうありたいかを示した道標が、2030年ビジョン「サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー」であり、その実現に向けた全事業活動の中心にあるのは、患者さんへの想いです。常に患者さんの存在を念頭に置いたPatient Centricity活動を推進し、当社の強みであるサイエンス&テクノロジーを活用して患者さんへの提供価値を向上させることで競争力を強化し、当社グループの持続的な企業価値向上と共に、社会の持続的な発展に貢献することを目指しています。

2030年ビジョン実現に向けた第5期中期経営計画（2021～2025年度）を開始してから3年が経過しましたが、DXd ADC製品を中心に様々な進捗がありました。5カ年計画期間中の最大の成長ドライバーであるエンハーツは、計画策定時の想定を超えるスピードで世界中の患者さんと医療現場の期待にお応えしています。Dato-DXdとHER3-DXdは、それぞれ承認申請が受理され、2024年度中に患者さんに新たな治療の選択肢を提供できるものと期待しています。また、2023年度は、HER3-DXd、I-DXd及びDS-6000（R-DXd）の3製品について、Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USAと共同開発、共同販促を行う戦略的提携を決定、開始しました。本提携を通じて、3製品の開発を加速し、製品価値の最大化を図るとともに、DXd ADC製品に続く成長ドライバーへの迅速かつ柔軟なリソース配分を行ない、より早く、より多くの患者さんに革新的な医薬品をお届けする挑戦を続けて参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 COO

奥澤宏幸

株主各位

電子提供措置の開始日 2024年5月20日

発信日 2024年5月28日

東京都中央区日本橋本町三丁目5番1号

**第一三共株式会社**

代表取締役社長 兼 COO 奥澤 宏幸

## 第19回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第19回定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、会社法の定めに従い、電子提供措置をとっております。株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）は、インターネット上の下記ウェブサイトに掲載しております。

当社  
ウェブサイト

<https://www.daiichisankyo.co.jp/investors/shareholders/meetings/>



東京証券取引所  
ウェブサイト

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

※サイトアクセス後、銘柄名（第一三共）または証券コード（4568）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を選択の上、ご確認ください。



なお、当日ご出席いただけない場合は、インターネット又は書面によって議決権を行使することができますので、株主総会参考書類をご確認いただき、5ページをご参照の上、2024年6月14日（金曜日）午後5時30分までに議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

## 記

## 日 時

2024年6月17日（月曜日）午前10時（受付開始：午前9時）

## 場 所

東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目1番1号  
ロイヤルパークホテル3階「ロイヤルホール」

## 目的事項

## 報告事項

1. 第19期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第19期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）計算書類の内容報告の件

## 決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役10名選任の件

以上

- 株主総会にご出席いただけない場合、当社の議決権を有する他の株主様1名を代理人として株主総会にご出席いただくことが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますので、ご了承ください。
- 議決権行使書において、議案の賛否の表示がない場合は、会社提案について賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。
- 書面交付請求された株主様へご送付している書面には、法令及び当社定款第16条第2項の規定に基づき、下記の事項を記載しておりません。
  - ・ 事業報告のうち、新株予約権等の状況、内部統制体制、会計監査人に関する事項、株式の大量取得を目的とする買付けに対する基本的な考え方
  - ・ 連結計算書類のうち、連結持分変動計算書及び連結注記表
  - ・ 計算書類のうち、株主資本等変動計算書及び個別注記表従って、株主様に対して交付する書面は、監査報告を作成するに際し、監査役及び会計監査人が監査をした対象書類の一部です。
- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトに掲載させていただきます。

# 株主総会の流れ

## 開催前



### ▶ 事前に議決権行使する

株主総会当日にご出席いただけない場合は、以下のいずれかの方法により、議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

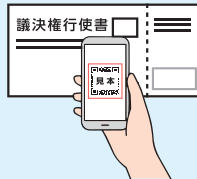
**行使  
期限**

**2024年6月14日（金曜日）  
午後5時30分受付／到着分まで**

### インターネットによる行使

#### ■ QRコード使用

- ① スマートフォンやタブレット等で議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取り、投票画面へ。
- ② 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



#### ■ ID・パスワード使用

- ① 議決権行使サイトにアクセス。  
(<https://evote.tr.mufg.jp/>)
- ② 議決権行使書用紙に記載のログインID・仮パスワードでログイン。
- ③ 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

### 書面行使

議決権行使書用紙に、議案に対する賛否をご記入いただき、期限までに到着するようにご返送ください。



### ご注意事項

- 書面とインターネットにより重複して議決権を行使された場合、インターネットによる議決権行使の内容を有効とさせていただきます。
- インターネットにより複数回議決権を行使された場合、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。
- 議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) へのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金・電話料金等）は、株主様のご負担となります。
- 午前2時30分から午前4時30分までは保守・点検のため取り扱いを休止させていただきます。

機関投資家の皆様へ

当社は株式会社ICJが運営する機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームに参加いたしております。

インターネット等による  
議決権行使に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行 証券代行部（ヘルプデスク）

TEL **0120-173-027**

通話料無料  
受付時間 9：00～21：00



### ▶ 株主総会関係書類を見る

当社ウェブサイト

第一三共 株主総会

検索



### ▶ 事前質問を検討する

⇒7～8ページ

株主様専用サイト  
「Engagement Portal」



## 開催当日

## ▶ 株主総会会場のご案内

⇒巻末「株主総会会場ご案内図」

場所

東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目1番1号  
**ロイヤルパークホテル3階**  
**「ロイヤルホール」**

時間

**2024年6月17日（月曜日）**  
**午前10時 開会**  
 （受付開始：午前9時）

当日ご出席の株主様は、議決権行使書用紙を、  
 株主総会会場受付にご提出ください。

来場する場合



## ▶ ライブ配信を視聴する

⇒7~8ページ

配信日時

**2024年6月17日（月曜日）**  
**午前10時～株主総会終了時刻まで**  
 （午前9時30分頃よりアクセス可能）

## 株主様専用サイト「Engagement Portal」

議決権行使書用紙記載のID・仮パスワードでログイン



ライブ配信を視聴する場合

## 閉会后

▶ 動画オンデマンド  
配信を見る

総会終了後、当社ウェブサイトにて  
 公開予定です。

▶ 決議の結果を  
確認する

議決権行使の最終集計結果も開示  
 します。

## 当社ウェブサイト

第一三共 株主総会 検索



## 株主総会ライブ配信及び 事前のご質問受付のご案内


株主総会の模様をご自宅等からでもご覧いただけるよう、株主様専用サイト「Engagement Portal」からインターネットによるライブ配信を行います。同サイトからは、本株主総会の目的事項に関する事前のご質問をご投稿いただくことが可能です。併せてご利用ください。

株主様専用サイト「Engagement Portal」

<https://engagement-portal.tr.mufg.jp/>

エンゲージメントポータル

検索



〈 第一三共のページへログイン 〉


議決権行使書用紙記載のID・パスワードを入力

**議決権行使書**  
第一三共株式会社

\_\_\_\_\_ 様

① ログインID  
XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

② 仮パスワード  
XXXXXX



### ご注意事項

- 議決権行使の際にパスワードを変更されていても、Engagement Portalにログインされる際には、議決権行使書面上に印字されている仮パスワードをそのままご入力ください。
- 利用規約をご確認の上、「利用規約に同意する」にチェックし、ログインボタンを押してください。
- ご視聴いただくための通信料金等は、各株主様のご負担となります。
- Internet Explorerはご利用いただけません。本サイトの推奨環境は、「Engagement Portal」に関するQA集の末尾に記載しておりますのでご参照ください。（三菱UFJ信託銀行「Engagement Portal」に関するQA集 <https://www.tr.mufg.jp/daikou/pdf/faq.pdf>）

株主様専用サイト  
ログインに関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

TEL **0120-676-808**

通話料無料

受付時間 9：00～17：00（土日祝日を除く）

※株主総会当日は、9：00～株主総会終了時まで

7



## ▶ 事前質問受付のご案内

本株主総会の開催に先立ちまして、株主様からのご質問を受け付けております。



**事前質問受付時間** 2024年6月10日（月曜日）午後5時30分まで

### ご注意事項

- ご質問は、本株主総会の**目的事項に関するもの**に限らせていただきます。
- 事前にお寄せいただいたご質問のうち、**多くの株主様のご関心が高いと思われるもの**について、株主総会当日に回答させていただく予定です。
- ご質問の全てに回答いたしかねる場合があることについて、あらかじめご了承ください。

## ▶ ライブ配信のご案内

株主総会の模様をご自宅からでもご覧いただけるよう、株主様向けにインターネットによるライブ配信を行います。



**配信日時** 2024年6月17日（月曜日）午前10時～株主総会終了時刻まで

※当日ライブ配信視聴ページは、開始時間の30分前の**午前9時30分頃よりアクセス可能**となります。

### ご注意事項

- やむを得ない事情により、ライブ配信ができなくなる可能性があります。
- ライブ配信視聴は、会社法上、株主総会への出席とは認められません。そのため、当日の決議や株主総会において株主様に認められているご質問、議決権行使や動議を行うことはできません。議決権につきましては5ページにご案内の方法により、事前に行ってくださいますよう、お願い申し上げます。
- ご視聴は、株主様ご本人に限定させていただきます。
- ライブ配信の撮影・録画・録音・保存及びSNS等での公開等は固くお断りいたします。
- ご使用の機器やネットワーク環境によっては、映像や音声に不具合が生じる場合がございます。上記の株主様専用サイト内に「視聴環境テストサイト」をご用意していますので、必要に応じてご確認ください。こちらは、配信日時に限らず事前のご利用が可能です。

### ご来場予定の株主様へのご案内

株主様のプライバシーに配慮し、ライブ配信に際しての当日の会場撮影は、議長及び役員席付近を中心としますが、やむを得ず会場内の株主様が映り込んでしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案

### 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な施策の一つとして位置付け、安定的な配当に努めております。

当期におきましては、2023年12月8日に中間配当として1株当たり20円を実施しており、期末配当30円と合計で1株当たり年間50円の配当を予定しております。

つきましては、当事業年度の期末配当につきまして、次のとおりにいたしたいと存じます。

### 期末配当に関する事項

#### 1. 配当財産の種類

金銭

#### 2. 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき 金30円

総額 57,525,080,700円

#### 3. 剰余金の配当が効力を生じる日

2024年6月18日（火曜日）

#### ご参考

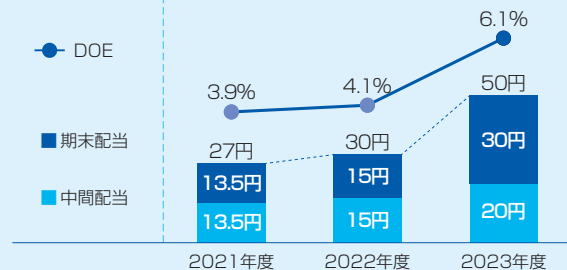
### 第5期中期経営計画（2021年度～2025年度）株主還元方針

株主資本を基準とする株主資本配当率（DOE）※の  
採用による安定的な株主還元

※ DOE：株主資本配当率  
= 配当総額 ÷ 株主資本（親会社の所有者に帰属する持分）

2025年度のDOE目標：  
株主資本コストを上回る8%以上

#### 1株当たり配当金とDOE



## 第2号議案

## 取締役10名選任の件

取締役全員（9名）は、本株主総会の終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、取締役10名の選任をお願いいたしたく、その候補者は次のとおりであります。

候補者 番号	氏名（年齢）	在任年数	取締役会出席回数
1	 <small>まなべ すなお</small> 眞鍋 淳 (満69歳) <span>再任</span>	10年	16/16回（100%）
2	 <small>おくざわ ひろゆき</small> 奥澤 宏幸 (満61歳) <span>再任</span>	3年	16/16回（100%）
3	 <small>ひらしま しょうじ</small> 平島 昭司 (満63歳) <span>再任</span>	4年	16/16回（100%）
4	 <small>ふくおか たかし</small> 福岡 隆 (満63歳) <span>再任</span>	2年	16/16回（100%）
5	 <small>かま かずあき</small> 釜 和明 (満75歳) <span>再任</span> <span>独立</span> <span>社外</span>	5年	16/16回（100%）
6	 <small>のほら さわこ</small> 野原 佐和子 (満66歳) <span>再任</span> <span>独立</span> <span>社外</span>	5年	16/16回（100%）
7	 <small>こまつ やすひろ</small> 小松 康宏 (満66歳) <span>再任</span> <span>独立</span> <span>社外</span>	2年	16/16回（100%）
8	 <small>にしい たかあき</small> 西井 孝明 (満64歳) <span>再任</span> <span>独立</span> <span>社外</span>	1年	13/13回（100%）
9	 <small>まつもと たかし</small> 松本 高史 (満60歳) <span>新任</span>	—	—
10	 <small>ほんま よう</small> 本間 洋 (満68歳) <span>新任</span> <span>独立</span> <span>社外</span>	—	—

再任 再任取締役候補者

新任 新任取締役候補者

独立 東京証券取引所届出独立役員

社外 社外取締役候補者

候補者番号

1

まなべ  
眞鍋  
すなお  
淳

再任

1954年8月5日生（満69歳）



#### ■ 取締役在任年数

10年（本株主総会最終時）

#### ■ 所有する当社の株式数

160,812株

#### ■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

### ◎取締役候補者とした理由

眞鍋淳氏は、当社において研究開発、海外事業、総務人事、経営戦略、国内外営業、メディカルアフェアーズ等に携わり、2014年より取締役、2017年より代表取締役社長兼COO、2019年より代表取締役社長兼CEO、2023年より代表取締役会長兼CEOを務めております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門の見地及び当社を代表する立場から提案し、適宜有益な発言を行うことで、業務執行の意思決定及び監督の役割を適切に果たしております。

また、指名委員会及び報酬委員会に対して、両委員会の方針等を踏まえた執行を代表する立場での提案や質疑応答を適切に行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き取締役候補者としてしました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1978年 4月	三共株式会社入社	2016年 4月	当社取締役副社長執行役員総務・人事本部長兼 メディカルアフェアーズ本部長*
2005年 7月	同社安全性研究所長	2016年 6月	当社代表取締役副社長執行役員総務・人事本部長兼 メディカルアフェアーズ本部長*
2007年 4月	当社安全性研究所長	2017年 4月	当社代表取締役社長兼COO社長執行役員
2009年 4月	当社執行役員研究開発本部プロジェクト推進部長	2019年 6月	当社代表取締役社長兼CEO社長執行役員
2011年 4月	当社執行役員グループ人事担当兼グループCSR担当	2023年 4月	当社代表取締役会長兼CEO会長執行役員（現任）
2012年 4月	当社執行役員戦略本部経営戦略部長		
2014年 4月	当社常務執行役員日本カンパニープレジデント兼 事業推進本部長		
2014年 6月	当社取締役常務執行役員日本カンパニープレジデント兼 事業推進本部長		
2015年 4月	当社取締役専務執行役員国内外営業管掌		

\*当社グループ グローバルマネジメント体制上の総務・人事ユニット長を兼務

注1) 眞鍋淳氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

2) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

2

おくざわ ひろゆき  
**奥澤 宏幸**

再任

1962年10月31日生（満61歳）



- 取締役在任年数  
3年（本株主総会最終時）
- 所有する当社の株式数  
45,706株
- 取締役会への出席状況  
16/16回（100%）

### ◎取締役候補者とした理由

奥澤宏幸氏は、当社において海外事業、経営戦略、人事、経営企画・管理等に携わり、2018年より執行役員、2021年より取締役、CFO、2023年より代表取締役社長兼COOを務めております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門的見地及び当社COOとして事業全体を見る立場から、適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行の意思決定及び監督の役割を適切に果たしております。

また、指名委員会及び報酬委員会に対して、両委員会の方針等を踏まえた執行を代表する立場での提案や質疑応答を適切に行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き取締役候補者としてしました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1986年 4月	三共株式会社入社	※1 当社グループ グローバルマネジメント体制上のASCAカンパニープレジデントを兼務
2017年 4月	当社ASCAカンパニー事業企画部長	
2018年 4月	当社執行役員ASCAカンパニープレジデント※1	※2 当社グループ グローバルマネジメント体制上の経営企画・管理ユニット長を兼務
2021年 4月	当社常務執行役員経営企画・管理本部長CFO※2	
2021年 6月	当社取締役常務執行役員経営企画・管理本部長CFO※2	
2022年 4月	当社取締役専務執行役員経営企画・管理本部長CFO※2	
2023年 4月	当社代表取締役社長兼COO社長執行役員（現任）	

注1) 奥澤宏幸氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

2) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・訴訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

3

ひらしま  
平島 しょうじ  
昭司

再任

1961年3月6日生（満63歳）



## ■ 取締役在任年数

4年（本株主総会最終時）

## ■ 所有する当社の株式数

72,930株

## ■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

## ●取締役候補者とした理由

平島昭司氏は、当社において研究開発、海外事業、経営戦略、製品戦略、オンコロジー事業戦略等に携わり、2017年より執行役員、2020年より取締役、2022年より代表取締役を務めております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門的見地及び当社事業全体を見る立場から、適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行の意思決定及び監督の役割を適切に果たしております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き取締役候補者としてしました。

## ●略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1988年 4月	第一製薬株式会社入社	※1 当社グループ グローバルマネジメント体制上の製品戦略ユニット長を兼務
2010年 4月	U3 Pharma GmbH CEO	※2 当社グループ グローバルマネジメント体制上の経営戦略ユニット長を兼務
2015年 4月	当社戦略本部経営戦略部長	※3 当社グループ グローバルマネジメント体制上のジャパンビジネスユニット長を兼務
2016年 4月	当社戦略本部経営戦略部長 兼オンコロジー事業グループ長	
2017年 4月	当社執行役員経営戦略本部 経営推進部長	
2019年 4月	当社常務執行役員製品戦略本部長*1	
2020年 4月	当社専務執行役員製品戦略本部長*1	
2020年 6月	当社取締役専務執行役員製品戦略本部長*1	
2021年 4月	当社取締役専務執行役員経営戦略本部長*2	
2022年 4月	当社取締役専務執行役員日本事業ユニット長*3	
2022年 6月	当社代表取締役専務執行役員日本事業ユニット長*3 (現任)	

注1) 平島昭司氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

2) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

4

ふくおか  
福岡 隆

たかし

再任

1961年4月27日生（満63歳）



■ 取締役在任年数

2年（本株主総会終結時）

■ 所有する当社の株式数

17,666株

■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

●取締役候補者とした理由

福岡隆氏は、当社において研究開発、海外事業、経営戦略等に携わり、2019年より執行役員、2022年より取締役、2023年より当社グループCStO（Chief Strategy Officer）を務めております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門的見地及び当社事業全体を見る立場から、適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行の意思決定及び監督の役割を適切に果たしております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き取締役候補者としてしました。

●略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1987年 4月 三共株式会社入社  
 2013年 4月 当社研究開発本部ベンチャーサイエンスラボラトリー長  
 2019年 4月 当社執行役員Executive Vice President、R&D  
 Affairs、Daiichi Sankyo, Inc.  
 2022年 4月 当社常務執行役員経営戦略本部長\*1  
 2022年 6月 当社取締役常務執行役員経営戦略本部長\*1  
 2023年 4月 当社取締役専務執行役員ヘッド オブ グローバル  
 コーポレートストラテジー\*2（現任）

※1 当社グループ グローバルマネジメント体制上の経営戦略ユニット長を兼務

※2 当社グループ グローバルマネジメント体制上のヘッド オブ グローバルコーポレートストラテジー及びCStOを兼務

注1) 福岡隆氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

2) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。



候補者番号

5

かま かずあき  
釜 和明

再任

独立

社外

1948年12月26日生（満75歳）



#### ■ 取締役在任年数

5年（本株主総会終結時）

#### ■ 所有する当社の株式数

4,900株

#### ■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

### ◎社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

釜和明氏は、総合重工業メーカーにおける会社経営者としての経験から、企業経営全般及び財務・会計に関する豊富な経験、幅広い知識を有しております。

同氏は2023年6月より、社外取締役として取締役会議長に就任しています。上記の経験、専門的見地及び客観的立場から適宜有益な発言・提言を行い、取締役会の議事運営を適切に実施することで、執行と監督の分離に貢献するとともに、業務執行に対する監督等の役割を適切に果たしております。

また、指名委員会及び報酬委員会委員として、社外の視点から積極的な発言を行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き社外取締役候補者として参ります。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1971年 7月 石川島播磨重工業株式会社（現 株式会社IHI）入社  
1987年 6月 米国IHI INC. 副社長  
2002年 7月 石川島播磨重工業株式会社（現 株式会社IHI）  
理事財務部次長・資金グループ担当部長  
2004年 6月 同社執行役員財務部長  
2005年 4月 同社常務執行役員財務部長  
2005年 6月 同社取締役常務執行役員財務部長  
2007年 4月 同社代表取締役社長兼最高経営執行責任者  
2012年 4月 同社代表取締役会長  
2016年 4月 同社取締役

2016年 6月 同社相談役  
2019年 6月 当社社外取締役（現任）  
2020年 4月 株式会社IHI特別顧問（現任）  
2023年 6月 当社取締役会議長（現任）

#### 重要な兼職の状況

- 株式会社IHI特別顧問
- 株式会社日本取引所グループ社外取締役

注1) 釜和明氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

- 2) 同氏が2023年6月まで社外監査役を務めていた株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）は、2020年10月に株式売買システムにおいて発生した障害及びそれを契機として東証の全ての取引が終日停止したことを受けて、障害が発生した機器の自動切替機能の設定に不備があったことや、売買再開に係る東証のルールが十分でなかったことが認められたとして、同年11月、金融庁より業務改善命令を受けました。
- 同氏は、当該事象発生以前より、東証取締役会において、安定性及び信頼性の高い市場運営のあり方について適宜提言を行っており、当該事象発生後は、東証取締役会において、東証親会社の株式会社日本取引所グループが設置した「システム障害に係る独立社外取締役による調査委員会」の調査状況及び同委員会の調査報告書を踏まえて再発防止措置等の事項に関して適宜提言を行うなど、その職責を果たしておりました。
- 3) 同氏は、東京証券取引所が定める独立役員要件及び当社が定める社外役員の独立性判断基準を満たしており、当社は、同取引所に対して独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定です。
- 4) 当社は、同氏との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には定款に基づき賠償責任を限定する契約（責任限定契約）を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合には、引き続き同様の内容の契約を継続する予定です。
- 5) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。



候補者番号

6

のはらさわこ  
野原佐和子

再任

独立

社外

1958年1月16日生（満66歳）



#### ■ 取締役在任年数

5年（本株主総会終結時）

#### ■ 所有する当社の株式数

1,700株

#### ■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

### ◎社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

野原佐和子氏は、インターネット及びデジタルビジネスに関する会社創業者、経営者としての経験から、企業経営全般、IT・事業戦略・マーケティング等に関する豊富な経験、幅広い知識を有しております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門的見地及び客観的立場から適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行に対する監督等の役割を適切に果たしております。

また、報酬委員会委員長（2022年6月就任）として、社外の視点から同委員会の議事運営を適切に実施し、加えて指名委員会委員として適宜有益な発言を行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き社外取締役候補者となりました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1980年 4月 株式会社三菱化成（現 三菱ケミカル株式会社）入社  
 1988年 12月 株式会社生活科学研究所入社  
 1995年 7月 株式会社情報通信総合研究所入社  
 1998年 7月 同社 ECビジネス開発室長  
 2001年 12月 株式会社イブシ・マーケティング研究所代表取締役社長（現任）  
 2006年 6月 日本電気株式会社社外取締役  
 2009年 10月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授  
 2012年 6月 株式会社損害保険ジャパン社外監査役  
 2013年 6月 NKSJホールディングス株式会社（現 SOMPOホールディングス株式会社）社外取締役  
 2014年 6月 日本写真印刷株式会社（現 NISSHA株式会社）社外取締役  
 2014年 6月 株式会社ゆうちょ銀行社外取締役

2018年 6月 東京ガス株式会社社外監査役  
 2019年 6月 当社 社外取締役（現任）  
 2020年 4月 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授  
 2021年 6月 東京ガス株式会社社外取締役  
 2021年 6月 京浜急行電鉄株式会社社外取締役（現任）  
 2022年 6月 株式会社りそなホールディングス社外取締役（現任）

### 重要な兼職の状況

- 株式会社イブシ・マーケティング研究所 代表取締役社長
- 京浜急行電鉄株式会社 社外取締役
- 株式会社りそなホールディングス 社外取締役

注1) 野原佐和子氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

- 2) 同氏が2021年6月まで社外取締役を務めていたSOMPOホールディングス株式会社の連結子会社である損害保険ジャパン株式会社は、保険業法の規定に基づき、金融庁より、2023年12月26日、独占禁止法に抵触すると考えられる行為及び同法の趣旨に照らして不適切な行為並びにその背景にある態勢上の問題が認められたとして、また、2024年1月15日、株式会社ビッグモーター及びその子会社による不正行為に基づく不適切な保険金請求に関連して、同社の対応の適切性等に疑念がある事項が認められた等として業務改善命令を受けており、SOMPOホールディングス株式会社は、保険業法の規定に基づき、金融庁より、損害保険ジャパン株式会社に対する経営管理等に関し、業務改善命令を受けております。
- 同氏は、同社の社外取締役在任期間中、いずれの事実も認識しておりませんが、日頃から法令遵守の視点に立った意見・提言等を行っておりました。
- 3) 同氏は、東京証券取引所が定める独立役員要件及び当社が定める社外役員独立性判断基準を満たしており、当社は、同取引所に対して独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定です。
- 4) 当社は、同氏との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には定款に基づき賠償責任を限定する契約（責任限定契約）を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合には、引き続き同様の内容の契約を継続する予定です。
- 5) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

7

こまつ やすひろ  
小松 康宏

再任

独立

社外

1957年10月25日生（満66歳）



## ■ 取締役在任年数

2年（本株主総会終結時）

## ■ 所有する当社の株式数

0株

## ■ 取締役会への出席状況

16/16回（100%）

## ●社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

小松康宏氏は、医学者としての経験から、医療全般、クリニカル・ガバナンス、公衆衛生、医薬品安全及びリスクマネジメント等に関する豊富な経験、幅広い知識を有しております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門の見地及び客観的立場から適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行に対する監督等の役割を適切に果たしております。

また、指名委員会及び報酬委員会の委員として、社外の視点から積極的な発言を行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き社外取締役候補者となりました。

## ●略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

- 1998年 8月 聖路加国際病院内科医長  
2007年11月 聖路加国際病院腎臓内科部長  
2011月 1月 聖路加国際病院副院長、QIセンター長  
2017年11月 群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学講座教授  
2017年11月 群馬大学医学部附属病院医療の質・安全管理部長  
2018年 4月 群馬大学医学部附属病院特命副院長  
（病院機能評価担当）  
2022年 6月 当社社外取締役（現任）  
2023年 4月 群馬大学名誉教授兼特別教授（現任）  
2023年 4月 群馬大学医学部附属病院 病院顧問（現任）  
2023年 4月 医療法人社団明芳会板橋中央総合病院副院長（現任）

## 重要な兼職の状況

- 群馬大学名誉教授兼特別教授
- 医療法人社団明芳会板橋中央総合病院副院長
- 群馬大学医学部附属病院 病院顧問

注1) 小松康宏氏と当社の間に、特別な利害関係はありません。

- 2) 同氏は、東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社が定める社外役員の独立性判断基準を満たしており、当社は、同取引所に対して独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定です。
- 3) 当社は、同氏との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には定款に基づき賠償責任を限定する契約（責任限定契約）を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合には、引き続き同様の内容の契約を継続する予定です。
- 4) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

8

に しい たかあき  
西井 孝明

再任

独立

社外

1959年12月27日生（満64歳）



#### ■ 取締役在任年数

1年（本株主総会終結時）

#### ■ 所有する当社の株式数

1,900株

#### ■ 取締役会への出席状況

13/13回（100%）  
（2023年6月就任後）

### ◎社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

西井孝明氏は、食品・アミノ酸素材メーカーにおける会社経営者としての経験から、企業経営全般、海外事業及び人材戦略等に関する豊富な経験、幅広い知識を有しております。

同氏は取締役会において、上記の経験、専門的見地及び客観的立場から適宜有益な発言・提言を行うことで、業務執行に対する監督等の役割を適切に果たしております。

また、指名委員会委員長（2023年6月就任）として、社外の視点から同委員会の議事運営を適切に実施し、加えて報酬委員会委員として適宜有益な発言を行い、両委員会による経営の監督機能の強化に貢献しております。

今後も上記の役割を期待し、引き続き社外取締役候補者となりました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1982年 4月	味の素株式会社入社	2022年 6月	同社特別顧問（現任）
2004年 7月	味の素冷凍食品株式会社取締役	2023年 6月	当社社外取締役（現任）
2007年 6月	同社常務執行役員		
2011年 6月	味の素株式会社執行役員		
2013年 6月	同社取締役常務執行役員		
2013年 8月	ブラジル味の素社代表取締役社長		
2015年 6月	味の素株式会社取締役社長最高経営責任者、 同社代表取締役		
2021年 6月	同社取締役代表執行役社長最高経営責任者		
2022年 4月	同社取締役執行役		

#### 重要な兼職の状況

- 味の素株式会社特別顧問
- 花王株式会社社外取締役

注1) 西井孝明氏と当社の間に、特別な利害関係はありません。

- 同氏は、東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社が定める社外役員の独立性判断基準を満たしており、当社は、同取引所に対して独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定です。
- 当社は、同氏との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には定款に基づき賠償責任を限定する契約（責任限定契約）を締結しております。当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合には、引き続き同様の内容の契約を継続する予定です。
- 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の再任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

9

まつもと たかし  
松本 高史

新任

1964年2月6日生（満60歳）



■ 所有する当社の株式数  
42,835株

### ◎取締役候補者とした理由

松本高史氏は、当社において人事、経営管理、海外事業等に携わり、2021年より執行役員、2023年より当社グループCHRO (Chief Human Resources Officer)を務めております。

その豊富な経験と幅広い知見を当社取締役会において活かすことにより、取締役会の業務執行の意思決定及び監督機能に係る実効性の確保・向上が期待されるため、取締役候補者となりました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1987年 4月 第一製薬株式会社入社

2019年 4月 当社総務本部人事部長

2021年 4月 当社執行役員総務本部人事管掌

2023年 4月 当社常務執行役員ヘッド オブ グローバル  
HR\*（現任）

※当社グループ グローバルマネジメント体制上のヘッド オブ グローバル  
HR及びCHROを兼務

注1) 松本高史氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

2) 当社は、同氏が被保険者に含まれる役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の選任が承認された場合は、同氏は引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

候補者番号

10

ほんま よう  
本間 洋

新任

独立

社外

1956年5月8日生（満68歳）



■ 所有する当社の株式数  
0株

### ◎社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

本間洋氏は、情報通信分野における会社経営者としての経験から、企業経営全般及びIT・デジタルテクノロジーに関する豊富な経験、幅広い知識を有しております。

その豊富な経験と幅広い知見を当社取締役会において活かすことにより、取締役会の業務執行の意思決定及び監督機能に係る実効性の確保・向上が期待されるため、社外取締役候補者となりました。

### ◎略歴、地位及び担当（2024年5月14日現在）

1980年 4月 日本電信電話公社入社  
2014年 6月 株式会社NTTデータ取締役常務執行役員  
エンタープライズITサービスカンパニー長  
2015年 7月 同社取締役常務執行役員  
2016年 6月 同社代表取締役副社長執行役員  
2018年 6月 同社代表取締役社長  
2023年 7月 株式会社NTTデータグループ 代表取締役社長（現任）

### 重要な兼職の状況

- 株式会社NTTデータグループ 代表取締役社長（2024年6月退任予定）
- 株式会社NTTデータグループ 相談役（2024年6月就任予定）

注1) 本間洋氏と当社との間に、特別な利害関係はありません。

- 2) 同氏は、東京証券取引所が定める独立役員の要件及び当社が定める社外役員の独立性判断基準を満たしており、同氏の選任が承認された場合には、独立役員として届け出ることを予定しております。
- 3) 同氏の選任が承認された場合、当社は、同氏との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合には定款に基づき賠償責任を限定する契約（責任限定契約）を締結する予定です。当該契約に基づく賠償責任の限度額は法令に定める最低責任限度額であります。
- 4) 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主や第三者等から損害賠償を請求された場合において、被保険者が負担することになる損害賠償金・争訟費用等の損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害は填補されないなど、一定の免責事由を設けることにより、役員等の職務執行の適正性が損なわれないように措置を講じています。なお、保険料は当社及び国内外のグループ会社が全額負担しております。同氏の選任が承認された場合は、同氏は当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。なお、当社は、当該保険契約を2024年7月に同様の内容で更新することを予定しております。

以上

## ご参考 当社の取締役会のスキルマトリックス

当社は、当社の取締役会がその意思決定機能および経営の監督機能を適切に発揮するために備えるべきスキル（知識・経験・能力）を特定し、取締役および監査役の当該スキルの保有状況を整理したスキルマトリックスを策定しています。

当社のパーパス、ミッション、中長期的な経営の方向性や事業戦略に照らして、第5期中期経営計画で示した2030年ビジョン「サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー」の実現に向け、取締役会が発揮すべき機能を踏まえ、特に重要と考える9つのスキルを特定しています。

本定時株主総会において、第2号議案が原案どおり承認された場合の取締役会の構成ならびに各取締役および監査役が備えるスキルは以下のとおりです。

取締役については、これらのスキルの多様性・バランスを考慮した上で選任しております。監査役については、監査役会として候補者に求める要件を別途定めており、それに基づき、選任しております。

氏名	社外独立	取締役会議長	企業経営・経営戦略	財務・会計	サイエンス & テクノロジー	事業戦略・マーケティング	グローバルビジネス	人事・人財育成	法務・リスクマネジメント	サステナビリティ・ESG	DX・IT	資格
取締役	眞鍋 淳		●		●	●	●	●		●		獣医師
	奥澤 宏幸		●	●		●	●	●	●			
	平島 昭司		●	●	●	●	●		●			
	福岡 隆		●		●		●			●		獣医師
	松本 高史		●				●	●		●		
	釜 和明	○	○	●	●		●	●	●	●		
	野原 佐和子	○		●		●	●			●	●	
	小松 康宏	○				●		●	●			医師
	西井 孝明	○		●			●	●		●		
本間 洋	○		●			●	●		●	●		
監査役	佐藤 賢治				●			●	●			
	荒井 美由紀				●				●			薬剤師
	今津 幸子	○						●	●			弁護士
	渡辺 雅子	○		●					●			公認会計士
	松本 光弘	○						●	●			



## ■ 取締役会評価（2023年度）

当社は、取締役会評価を、取締役会および取締役自らの現状評価と課題認識のために活用し、継続的に取締役会の機能・実効性の向上に努めております。

毎年度、取締役会評価を実施し、本評価から抽出された課題に対する改善施策に取り組み、次年度の取締役会評価において、現状評価および前年度からの改善状況を確認しております。

<b>実施方法</b>	<p>当社は、取締役会全体の実効性に係わる評価内容・項目として、コーポレートガバナンス・コード 基本原則4〔取締役会の役割・責務〕に付随する原則・補充原則を参考に、取締役会全体の評価に、取締役自らを評価する項目も含めた評価項目を定めております。全ての取締役・監査役が、評語選択および自由記述による自己評価を実施し、それらの分析・内容を取締役会へ報告しております。</p>
<b>2023年度 評価結果</b>	<p>2023年度 取締役会評価において、当社取締役会は、取締役会の役割、責務、運営および構成の面、ならびに、取締役会の諮問機関である指名委員会、報酬委員会が適切に機能しており、取締役会全体の実効性が確保されているとの評価結果が出ております。また、2022年度の評価において特定された改善課題について、2023年度の取組みにより改善が進んでいることを確認しております。</p>
<b>2024年度 重点施策</b>	<p>本評価を踏まえ、2024年度取締役会において、継続して以下の重点施策に取り組み、当社取締役会の機能・実効性の確保・向上に努めてまいります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 取締役会の監督機能の更なる強化に向けた重点テーマ（長期戦略、中期経営計画、グローバル化等）についての議論の充実</li> <li>(2) 取締役会の意思決定機能および監督機能の更なる強化に向けた運営面での改善</li> <li>(3) 取締役会構成の最適化に向けた更なる検討</li> </ol>

なお、当社は2021年度に第三者機関による取締役会評価を実施しました。今後も毎年度、取締役会評価を実施し、第三者機関による評価についても定期的に実施する予定です。

## ■ 監査役会評価（2023年度）

当社は、監査役会の実効性の向上を図ることを目的として、毎年度、監査役会評価を実施しております。

2023年度評価にあたっては、監査役会の実効性に係る評価項目を幅広く定め、各監査役が監査役会の自己評価を実施し、その内容を協議いたしました。

その結果として、当社監査役会活動は概ね適切に実施されており、監査役会の実効性は確保されていることが確認されました。

なお、次年度は、事業がグローバルに拡大する中でのコーポレート機能の更なる強化、並びにデータ駆動型経営基盤の構築状況について特に注視し、活動を進めてまいります。

2023年度取締役会評価の詳細、2023年度監査役会監査の状況、また、当社が定める社外役員としての独立性判断基準等につきましては、当社ホームページのコーポレートガバナンスページをご参照ください。



[https://www.daiichisankyo.co.jp/about\\_us/governance](https://www.daiichisankyo.co.jp/about_us/governance)

ご参考 コーポレートガバナンスに関する事項

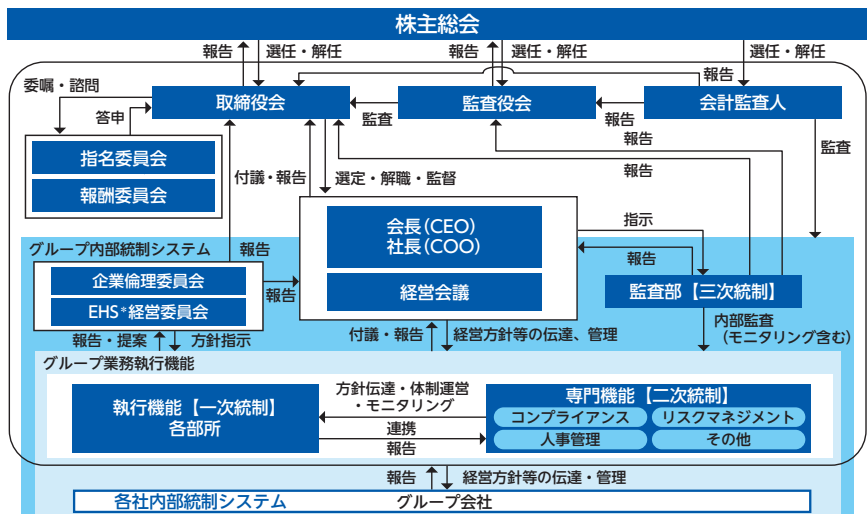
(1) コーポレートガバナンスに関する体制

当社は、経営環境の変化に対してより迅速かつ機動的に対応できる経営体制を構築するとともに、法令の遵守と経営の透明性を確保し、経営と執行に対する監督機能の強化を図り、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの信頼に応えることのできるコーポレートガバナンス体制の構築を重視しております。

■ コーポレートガバナンス体制

- a. 取締役の経営責任の明確化と経営と執行に対する監督機能の強化を目的として、取締役の任期を1年と定め、取締役9名中4名を社外取締役とする体制としております。なお、2020年6月より社外取締役が取締役会議長に就任しております。
- b. 経営の透明性確保を目的として、取締役会の諮問機関である指名委員会及び報酬委員会を任意の組織として設置し、CEO・COOの選定及び解職、CEO後継者計画、取締役候補者及び監査役候補者の選定等、並びに、取締役の報酬等の方針及び個人別の報酬等について審議しております。
- c. 両委員会は、それぞれ社外取締役4名で構成され、社外監査役1名がオブザーバーとして参加しております。
- d. 経営の適法性及び健全性を監査する目的で、監査役制度を採用し、社外監査役3名を含む監査役5名により構成される監査役会を設置しております。
- e. 社外役員の独立性判断に関する具体的基準及び取締役・監査役の職務遂行にあたっての基本事項を定めております。
- f. グローバルマネジメント体制の下、CxO、ユニット長、グローバルコーポレート機能長等をメンバーとした経営会議を適宜開催し、グループ経営の戦略・方針及び執行に関する重要事項について審議し、経営の意思決定に資する体制としております。
- g. 執行役員制度を採用することにより、適正かつ迅速な経営の意思決定と業務執行に資する体制としております。
- h. 業務の有効性及び効率性確保、財務報告の信頼性確保、事業活動に関わる法令等の遵守、資産の保全を目的として、執行機能を担う各組織によるセルフモニタリング（一次統制）、コーポレート組織による各組織への方針展開とモニタリング（二次統制）、監査部によるモニタリングを含む内部監査（三次統制）による内部統制システムを構築しております。

コーポレートガバナンス体制図



\* EHS : Environment, Health, Safety



## (2) 取締役、監査役、CEO等の選任・選定にあたっての方針と手続

- 取締役は、人格・識見に優れ、当社グループの企業価値の最大化に資する人材であることを要件としております。
- 取締役は、経営方針等の継続性を尊重しつつも、経営環境の変化を見据えた適時的確な判断が行えるよう、就任期間や年齢等においても適切であることを要件としております。
- 取締役は、企業経営・経営戦略、財務・会計、サイエンス&テクノロジー、事業戦略・マーケティング、グローバルビジネス、人事・人材育成、法務・リスクマネジメント、サステナビリティ・ESG、DX・IT等のいずれか、あるいはそれら複数の分野における専門知識・経験・識見に優れた人材であることを要件としております。
- 取締役には、多様な視点に基づく取締役会の意思決定機能及び監督機能の強化を目的として、必ず社外取締役が含まれていることを要件としております。
- 社外取締役の上場会社の役員の兼職については、原則として当社を除き3社以内であることを要件としております。
- 当社は、ジェンダー、国際性及び人種等の面を含む取締役の多様性を確保し、多様な意見を経営に取り入れることが、取締役会の意思決定機能及び監督機能の強化につながる重要なことであると認識しております。今後も取締役候補者の選定においてかかる観点を踏まえ検討を続けてまいります。
- 取締役候補者の選定にあたっては、メンバーの過半数を社外取締役で構成する指名委員会において十分に審議された上で、取締役会において選定しております。
- 取締役は、止むを得ない事情がない限り、取締役会に出席すべきものとし、少なくとも75%以上の出席率を保持すべきとしております。
- 監査役は、職責を全うすることが可能か、代表取締役、取締役及び業務執行者からの独立性が確保できるか等を要件としております。
- 監査役候補者の選定にあたっては、指名委員会において審議し、監査役会の同意を経て、取締役会において選定しております。
- 社外役員は、独立性判断に関する具体的基準に照らして問題がないことを確認しております。
- 候補者として選定された取締役及び監査役の選任については、株主総会に諮ることとしております。
- CEO候補者は、指名委員会において議論を重ねている後継者計画、資格要件定義等に基づき、選定しております。
- CEO及びCOOの選定（再任を含む）にあたっては、指名委員会において十分に審議し、同委員会の答申を受けて、取締役会の決議により決定することとしております。

## (3) 取締役、CEO等の解任・解職にあたっての方針と手続

- 取締役が会社法及び取締役規程に定める資格・職務遂行要件等を満たさない場合、取締役の解任要件に該当すると判断し、当該取締役の解任について、指名委員会及び取締役会における審議を経て、株主総会に諮ることとしております。
- CEO及びCOOの解職については、会社法及びCEO資格要件定義、職務遂行要件等に照らし合わせて判断し、選定同様、指名委員会において十分に審議し、同委員会の答申を受け、取締役会の決議により決定することとしております。

## (4) 取締役会等における活動状況

### a. 取締役会

**議長：**社外取締役 金 和明氏

- 当社は、取締役会を原則月1回開催しております。
- 2023年度は計16回開催し、全ての取締役及び監査役が全ての回に出席しております。

\* 西井孝明氏及び荒井美由紀氏は、2023年度に開催された取締役会のうち、2023年6月19日の就任後に開催されたもののみに出席しております。

#### 【取締役会の具体的な検討事項】

- ・ 長期戦略・事業戦略
- ・ 年度事業計画及び基本予算
- ・ 決算及び業績予想
- ・ 事業投資の実行状況
- ・ ESG・マテリアリティKPI
- ・ リスクマネジメント
- ・ 内部監査計画及び内部監査結果
- ・ 取締役候補者及び監査役候補者選定
- ・ 代表取締役及び役付取締役選定
- ・ グローバルマネジメント体制及び組織改定
- ・ グローバルマネジメント体制におけるCxO、ユニット長、グローバルコーポレート機能長等選定
- ・ 執行役員選定
- ・ 主要グループ会社代表候補者選定
- ・ 取締役会評価
- ・ 取締役及び執行役員への年次業績連動賞与支給
- ・ 取締役及び執行役員の個人別報酬額
- ・ 中計業績連動株式報酬に係る評価係数
- ・ 譲渡制限付株式に係る金銭報酬債権支給及び自己株式処分
- ・ 第一三共グループ月次経営報告

### b. 監査役会

**議長：**常勤監査役 佐藤賢治氏

- 当社は、監査役会を原則月1回開催しております。
- 2023年度は計14回開催し、全ての監査役が全ての回に出席しております。

\* 荒井美由紀氏は、2023年度に開催された監査役会のうち、2023年6月19日の就任後に開催されたもののみに出席しております。

#### 【監査役会の具体的な検討事項】

- ・ 監査方針、監査計画及び業務分担
- ・ 監査役会監査報告
- ・ 株主総会議案「監査役選任の件」への同意
- ・ 会計監査人の評価及び選任(再任)
- ・ 会計監査人の報酬等の同意
- ・ 監査役会の実効性評価
- ・ 内部監査計画及び内部監査結果
- ・ 会計監査人の非保証業務
- ・ 国内グループ会社監査役による監査役監査の状況報告
- ・ 監査役の職務執行状況(月次)

### c. 指名委員会

**委員長：** 社外取締役 西井孝明氏

**委員：** 社外取締役 釜 和明氏、野原佐和子氏、  
小松康宏氏

**オブザーバー：** 社外監査役 松本光弘氏

- 取締役会の委嘱により、CEO・COOの選定及び解職、CEO後継者計画、取締役候補者選定等について必要な審議を行い、もって経営の透明性及び監督機能の向上に資することを目的に設置しています。
- 2023年度は計9回開催し、全ての委員及びオブザーバーが全ての回に出席しております。

\* 西井孝明氏は、2023年度に開催された指名委員会のうち、2023年6月19日の就任後に開催されたもののみに出席しております。

#### 【指名委員会の具体的な検討事項】

- ・ CEO・COOの選定・解職・再任
- ・ 取締役候補者及び監査役候補者選定
- ・ グローバルマネジメント体制におけるCxO、ユニット長、グローバルコーポレート機能長等選定
- ・ 執行役員選定
- ・ 主要グループ会社代表候補者選定
- ・ 指名委員会における審議事項及び報告事項
- ・ 取締役会スキルマトリックス

### d. 報酬委員会

**委員長：** 社外取締役 野原佐和子氏

**委員：** 社外取締役 釜 和明氏、小松康宏氏、  
西井孝明氏

**オブザーバー：** 社外監査役 今津幸子氏

- 取締役会の委嘱により、取締役の報酬等の方針及び個人別の報酬等について必要な審議を行い、もって経営の透明性及び監督機能の向上に資することを目的に設置しています。
- 2023年度は計11回開催し、全ての委員及びオブザーバーが全ての回に出席しております。

\* 西井孝明氏は、2023年度に開催された報酬委員会のうち、2023年6月19日の就任後に開催されたもののみに出席しております。

#### 【報酬委員会の具体的な検討事項】

- ・ 取締役の個人別報酬額並びに賞与支給額及び算定基準
- ・ 執行役員の個人別報酬額並びに賞与支給額及び算定基準
- ・ 中計業績連動株式報酬の2022年度評価係数
- ・ 譲渡制限付株式の割当
- ・ 報酬委員会における審議事項及び報告事項
- ・ 取締役の個人別の報酬等の内容の決定方針
- ・ 役員報酬水準の検証
- ・ 役員報酬制度における課題

※ 9月及び3月には、通常の審議に加えて、CEO及びCOOの目標設定、並びに両者の評価について、指名委員会と報酬委員会を合同で開催し、議論しました。



詳しい内容については  
当社ウェブサイトをご  
覧ください。

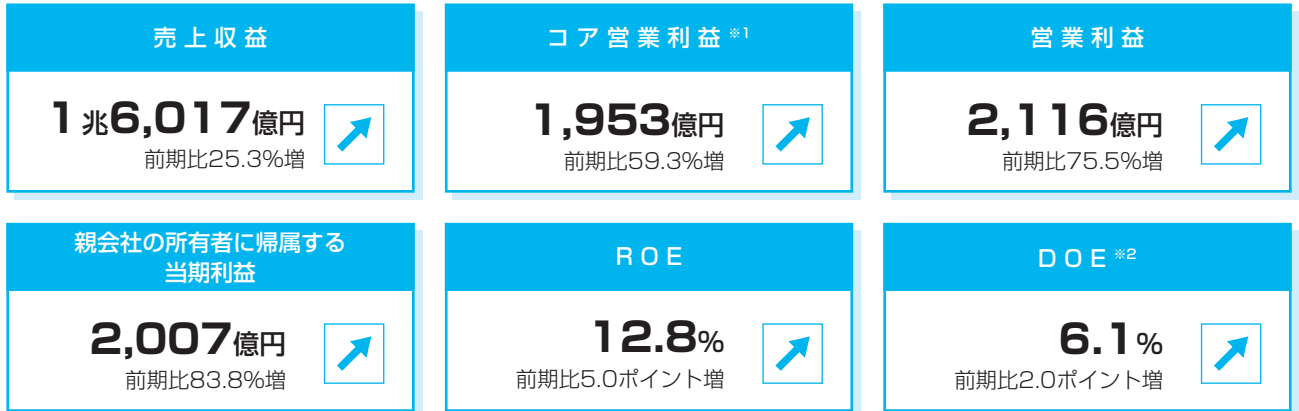
第一三共ホームページ > 第一三共について > コーポレートガバナンス

第一三共 ガバナンス

検索



## ご参考 2023年度業績ハイライト



※1 当社グループは、経常的な収益性を示す指標として、営業利益から一過性の収益・費用を除外したコア営業利益を開示しています。一過性の収益・費用には、固定資産売却損益、事業再編に伴う損益（開発品や上市製品の売却損益を除く）、有形固定資産・無形資産・のれんに係る減損損失、損害賠償や和解等に伴う損益の他、非経常的かつ多額の損益が含まれます。

※2 DOE：株主資本配当率＝配当総額÷株主資本（親会社の所有者に帰属する持分）

### ■ 第5期中期経営計画（2021～2025年度）2025年度KPI達成の見込

	計画策定時	2024年4月現在
売上収益	1兆6,000億円	2兆1,000億円
がん領域売上収益	6,000億円以上	1兆円以上
R&D費控除前 コア営業利益率	40%	40%
ROE	16%以上	16%以上
DOE	8%以上	8.5%以上

為替換算レート的前提      1USD=105円、1EUR=120円      1USD=145円、1EUR=155円



詳しい内容については  
当社ウェブサイトをご  
覧ください。

第一三共ホームページ > 株主・投資家の皆さま > IRライブラリ > 決算発表関連資料

第一三共 決算説明会

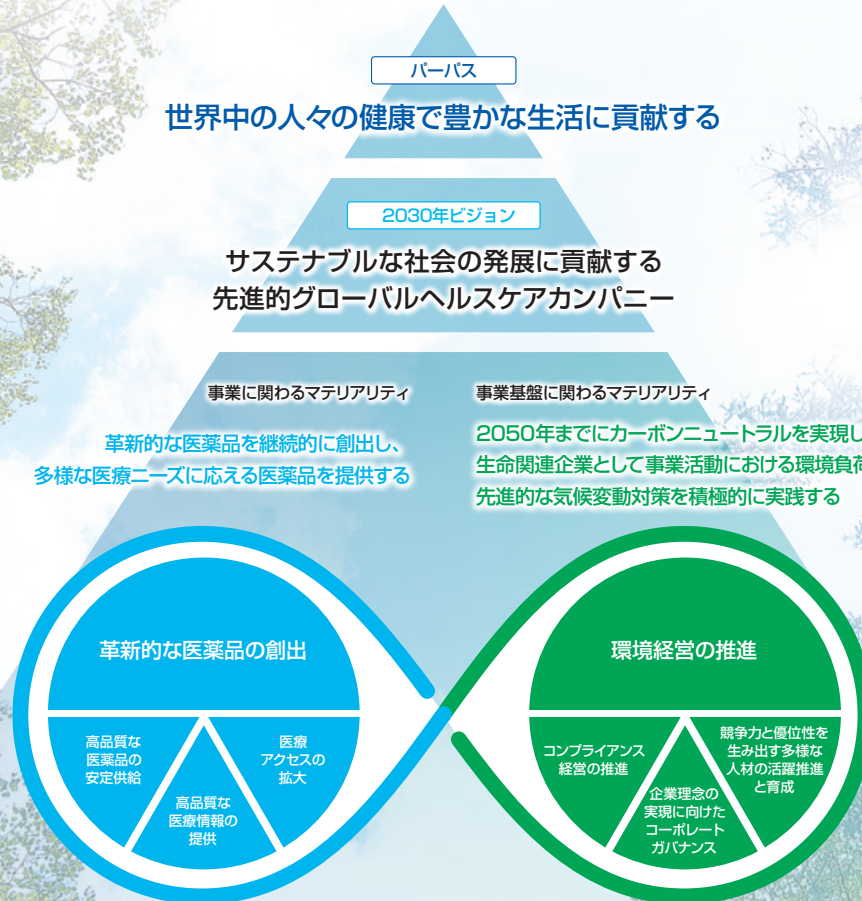
検索



ご参考 サステナビリティへの考え方

第一三共グループは、ESG経営を「ESGの要素を経営戦略に反映させることで、財務的価値と非財務的価値の双方を高める、長期目線に立った経営」と定義し、実践しています。

企業理念実践のために、すべての企業活動において遵守すべき行動原則を定めて事業と一体になってサステナビリティ課題へ取り組むとともに、持続的な成長に向けた重要課題（マテリアリティ）を特定し、ESG経営を推進しています。



詳しい内容については  
当社ウェブサイトをご  
覧ください。

第一三共ホームページ > サステナビリティ

第一三共 サステナビリティ 検索





## ご参考 当社ウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、会社情報や研究開発・サステナビリティへの取り組み、私たちの活動ストーリー（Our Stories）、また、最新の決算情報等をご確認いただけます。「個人投資家の皆さま」のページでは、当社の情報を分かり易くお届けするために、ご関心の高い情報を集めて掲載しております。是非ご活用ください。



### 掲載情報

- ➡ 個人投資家向け説明会
- ➡ 決算関連資料
- ➡ その他説明会資料
- ➡ 株主通信
- ➡ 株主総会情報
- ➡ 株式に関するQ&A
- ➡ バリュレポート（統合報告書）
- ➡ サステナビリティ（ESG情報）
- ➡ 病気について知る
- ➡ ヘルスケア製品情報
- ➡ プレスリリース
- ➡ IRニュース
- ➡ IRメールマガジン



詳しい内容については  
個人投資家の皆さまを  
ご覧ください。

第一三共ホームページ > 株主・投資家の皆さま > 個人投資家の皆さま

第一三共 個人投資家の皆さま 検索



## ご参考 トピックス



## サイエンス。それは、希望。

第一三共は、今、2030年ビジョン「サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー」の実現に向けて大きな飛躍を遂げようとしています。その源泉となる我々の想い、取組みを多くの人々にお伝えたく、2023年10月2日、テレビCMを含む企業広告の展開を開始しました。

### 「研究員の日々」篇



一朝一夕には結果が出ない、創薬。それでも、待っている誰かを想い、ひたむきに取り組む研究員の姿を描きます。

これらの動画は、制作裏話やADC技術のイラスト解説、革新的な医薬品を創出し続ける上での企業活動の一端のご報告 (Spotlight) 等と共に、特設サイトでも公開しています。是非ご覧ください。

### 「家族の日々」篇



母不在の中、前向きに暮らす父娘の日々を通して、第一三共がサイエンスの力で届けたい希望の形を描きます。

[第一三共ホームページ](#) > [特設サイト](#)



詳しい内容については  
特設サイトを  
ご覧ください。

サイエンス。それは、希望。

検索



# 株主総会会場ご案内図

会場

東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目1番1号

**ロイヤルパークホテル3階「ロイヤルホール」**

TEL (03) 3667-1111 (代表)

URL <https://www.rph.co.jp>



来場記念のお土産のご用意はございません。

議決権をお持ちの株主様以外のご入場は、原則、お断りしております。ただし、ご会場にあたり介添者のご入場が必要な場合には、事前にご相談ください。  
(03-6225-1111)

## ご送付書面について

会社法の改正により、株主総会資料は原則ウェブサイトでご確認いただく電子提供制度が導入されたことに伴い、事業報告等の情報は本紙に含まれておりません。

次回以降、紙面の受取をご希望される株主様は、株主総会基準日（定時株主総会の場合には3月31日）までに、お取引の証券会社か下記の三菱UFJ信託銀行（株主名簿管理人）へお申し出ください。

なお、既に書面交付請求手続きを行っている株主様は、当社から別途のご案内が無い限り、都度のお手続きは不要です。

株主名簿管理人 特別口座管理機関

**三菱UFJ信託銀行株式会社**（証券代行部）

株式事務の  
ご案内

配当金関係書類等のお問合せ

TEL 0120-232-711

書面交付  
請求窓口

株主総会資料の電子提供制度についてのお問合せ

TEL 0120-696-505

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/shomenkoufu.html>

お電話の受付時間は、土日祝日を除く9:00～17:00（通話料無料）



**第一三共株式会社**

〒103-8426 東京都中央区日本橋本町三丁目5番1号  
TEL 03-6225-1125（株主・投資家専用ダイヤル）



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。